

報道機関への情報提供 (2018/10/5)

県北広域振興局

『いわて女性活躍企業等認定制度』及び
『いわて子育てにやさしい企業等認証』認定書交付式の開催について
(二戸地域振興センター・保健福祉環境部)

10月12日(金)、下記の県北地域の企業4社が「いわて女性活躍認定企業等」に認定されました。

また、このうち1社(プレステック株式会社)が「いわて子育てにやさしい企業等」に同時に認定されました。県北管内での同時認定は初となります。

つきましては、下記により認定書交付式を開催しますので、是非、御取材いただくようお願いいたします。

県北広域振興局では、アパレルや食産業など女性就労者の比率が高い特徴を踏まえ、女性の就労環境や子育て環境の整備を促進するため、『いわて女性活躍企業等認定制度』及び『いわて子育てにやさしい企業等認証』の活用・認定を推進しています。

同制度の普及により、女性活躍や企業の人材確保による地元定着に加え、仕事と子育ての両立支援など次世代育成支援対策を推進し、『県北で働く、育てる、暮らす』ふるさと振興や地域の幸福につなげることを目指しています。

○『いわて女性活躍認定企業等』及び『いわて子育てにやさしい企業等認証』認定書交付式

- 日時 平成30年10月12日(金) 13:30~14:00
- 場所 久慈地区合同庁舎 6階第4会議室(久慈市八日町1-1)
- 内容(予定)

13:30 開会

13:30~13:40 認定書交付・挨拶

[出席者] ※予定

- ・岩手モリヤ(株)(森奥 信孝 代表取締役社長)
- ・(株)岩本電機(未定)
- ・(株)ナカイズミ野田工場(関根 孝行工場長)
- ・プレステック(株)(未定) ※同時認定

[挨拶] 県北広域振興局長 南 敏幸

13:40~13:50 写真撮影

13:50~14:00 懇談

14:00 閉会

●「いわて女性活躍企業等認定制度」について

女性の活躍推進に向けて積極的に取り組む県内企業等を認定。

平成30年9月30日現在、認定企業は全県で19社(盛岡管内:12社、県南管内:3社、沿岸管内:0社、県北管内:4社 ※今回の認定により計8社)詳細は別添参照。

●「いわて子育てにやさしい企業等認証制度」について

仕事と子育ての両立支援など男女共に働きやすい職場環境づくりに取り組む県内企業を認定。

平成30年9月30日現在認定企業は全県で48社(盛岡管内:13社、県南管内:31社、沿岸管内:2社、県北管内:2社 ※今回の認定により計3社)

※ 建設企業に対しては、2019年度・2020年度に適用される新しい県営建設工事競争入札参加資格審査の基準に、上記制度の認証企業に対する加点項目が新設されることとなっています。

女性活躍 担当:二戸地域振興センター地域振興課 高田所長、白岩
電話:0195-23-9201 内線202・203
子育て支援 担当:保健福祉環境部企画管理課 藤原課長、青沼
電話:0194-53-4987 内線244・251

「いわて女性活躍企業等認定制度」認定企業等一覧

(平成30年9月30日現在)

【認定区分:ステップ1】

No.	企業・団体名	業種	市町村	認定期間
1	東野建設工業株式会社	建設業	盛岡市	H29.12.28～H32.12.27
2	株式会社アート不動産	不動産業	盛岡市	H30.2.16～H33.2.15
3	株式会社二戸ファッションセンター	婦人既製服製造業	二戸市	H30.9.14～H33.9.13
4	株式会社東亜エレクトロニクス	電気機械器具製造業	一戸町	H30.9.14～H33.9.13

【認定区分:ステップ2】

No.	企業・団体名	業種	市町村	認定期間
1	国立大学法人岩手大学	教育機関	盛岡市	H29.12.28～H32.12.27
2	株式会社北日本朝日航洋	測量、建設コンサルタント	盛岡市	H29.12.28～H32.12.27
3	株式会社プラザ企画	ホテル業	奥州市	H29.12.28～H32.12.27
4	株式会社北日本銀行	金融業	盛岡市	H30.2.16～H33.2.15
5	株式会社タカヤ	建設業	盛岡市	H30.3.19～H33.3.18
6	大和リース株式会社岩手支店	建設業	盛岡市	H30.3.27～H33.3.26
7	東京海上日動火災保険株式会社盛岡支店	金融業、保険業	盛岡市	H30.3.27～H33.3.26
8	工藤建設株式会社	建設業	奥州市	H30.5.14～H33.5.13
9	公立大学法人岩手県立大学	高等教育機関	滝沢市	H30.7.18～H33.7.17
10	株式会社いわい	特定建設業	一関市	H30.7.18～H33.7.17
11	宮城建設株式会社	建設業	久慈市	H30.8.8～H33.8.7
12	杜陵高速印刷株式会社	印刷業	盛岡市	H30.9.6～H33.9.5
13	株式会社スズキ自販岩手	自動車卸売・小売	盛岡市	H30.9.6～H33.9.5
14	富士水工業株式会社	管・水道施設・土木	盛岡市	H30.9.6～H33.9.5
15	有限会社タニムラフードサービス	畜産品製造業	久慈市	H30.9.14～H33.9.13

女性活躍と子育て支援に取り組む企業等を募集します



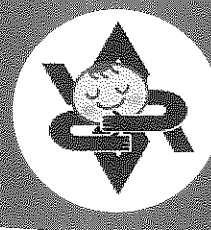
いわて女性活躍 企業等認定制度

制度概要

女性の活躍推進に向けて積極的に取り組む企業等を「いわて女性活躍認定企業等（ステップ1）」、「いわて女性活躍認定企業等（ステップ2）」として認定します。

対象

岩手県に本社または主たる事業所を置く企業、個人、法人及び団体。



いわて子育てに やさしい企業等 認証・表彰制度

制度概要

仕事と子育ての両立支援など男女が共に働きやすい職場環境づくりに取り組む企業等を認証し、また、顕著な成果があった企業を表彰します。

対象

岩手県内に本社または主たる事務所があり、常時雇用する労働者の数が300人以下の中小企業等。



いわて女性活躍企業等認定制度 いわて子育てにやさしい企業等認証制度 共通のメリット

- 県のホームページ等により、広く県民に紹介します。
- 職業安定所の求人登録票に表示できます。
- 県単融資制度（県商工観光資金）にかかる保証料率の引下げ（0.05%）の対象になります。★
- 日本政策金融公庫の特別貸付制度「働き方改革推進支援資金（地公体推進施策関連）」を利用できます。★
- ★印については、いわて女性活躍企業等認定制度はステップ2のみ対象となります。（H30年4月～）

いわて子育てにやさしい企業等認証制度のメリット

- 県が発注する特定の施策に係る物品納入（10万円以下）と印刷物製作業務（30万円以下）の契約について優先されます。
- （公財）いきいき岩手支援財団の「子育てにやさしい職場環境づくり助成金」の対象になります（最大30万円）。

問い合わせ・申請書提出先

■ いわて女性活躍企業等認定制度

環境生活部若者女性協働推進室 女性活躍支援担当 TEL 019-629-5346

申請書のダウンロード <http://www.pref.iwate.jp/seishounendanjo/46179/059425.html>

■ いわて子育てにやさしい企業等認証・表彰制度

盛岡広域振興局保健福祉環境部	019-629-6568	沿岸広域振興局保健福祉環境部	0193-25-2702
県南広域振興局保健福祉環境部	0197-22-2831	沿岸広域振興局大船渡保健福祉環境センター	0192-27-9913
県南広域振興局花巻保健福祉環境センター	0198-22-4921	沿岸広域振興局宮古保健福祉環境センター	0193-64-2218
県南広域振興局一関保健福祉環境センター	0191-26-1415	県北広域振興局保健福祉環境部	0194-53-4982
		県北広域振興局二戸保健福祉環境センター	0195-23-9202

申請書のダウンロード <http://www.pref.iwate.jp/kosodate/shoushika/44511/001859.html>

いわて女性活躍 企業等認定制度



いわて女性活躍認定企業等 ステップ1 認定基準

(1)、(2)の要件すべて満たす企業等

- (1) 企業等の経営トップ(代表者)が女性の活躍推進に向けた取組方針を従業員に対して宣言していること。
- (2) 次のいずれかに取り組んでいること。
 - ① 県が主催する女性活躍関連セミナーに参加している。
 - ② 女性社員・女性管理職を対象とした女性のキャリア形成につながる研修を実施している。
(社外研修含む。)



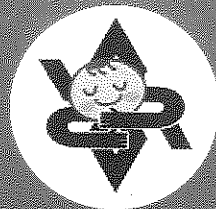
いわて女性活躍認定企業等 ステップ2 認定基準

(1)、(2)、(3)の要件をすべて満たす企業等

- (1) 企業等の経営トップ(代表者)が女性の活躍推進に向けた取組方針を従業員に対して宣言していること。
- (2) 次のいずれかに取り組んでいること。
 - ① 今までに女性が少なかった職務に女性の配置を増員している。
 - ② 女性管理職の人数を増員している。
 - ③ 女性社員・女性管理職を対象とした女性のキャリア形成につながる研修を実施している。
(社外研修含む。)
- (3) 女性活躍推進法に基づく「一般事業主行動計画」を策定し、岩手労働局に届け出していること。

**女性活躍と子育て支援に
取り組む企業等を募集します**

岩手県



いわて子育てに やさしい企業等 認証・表彰制度

認証
制度

認証基準

- (1) 次世代育成支援対策推進法第12条に基づく「一般事業主行動計画」を策定し、都道府県労働局に届け出ていること。
- (2) 子育て支援を推進する取組を行っていること。計画の内容に、次の項目のうち、1項目以上を盛り込んでいること。
 - ① 育児・介護休業法の規定を上回る育児休業制度
 - ② 育児・介護休業法の規定を上回る看護休暇制度
 - ③ 育児・介護休業法の規定を上回る勤務時間の短縮等の措置
短時間勤務制度、フレックスタイム制度、始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ
所定外労働をさせない制度、託児施設の設置運営
その他これに準ずる便宜の供与
 - ④ 出産や子育てによる退職者についての再雇用制度
 - ⑤ 所定外労働の削減のための措置
 - ⑥ 年次有給休暇の取得の促進のための措置
- (3) 育児・介護休業法に沿った育児休業制度及び(2)で盛り込んだ項目を、就業規則又は労働協約に規定していること。
- (4) 「応援宣言」または、「企業内子育て支援推進員」を配置していること。次の項目のいずれかに取り組んでいること。
 - ① 企業等の代表者が計画の内容等を積極的に推進していくことを「応援宣言」として従業員に対して宣言していること。
 - ② 働きやすい職場環境の整備のため、「企業内子育て支援推進員」を配置していること。

表彰
制度

表彰基準

対象：認証企業等のうち、以下の表彰基準を満たす企業

- (1) 認証基準が実践されていること。
- (2) 次のような独自性、先進性のある優れた取組みを1項目以上実践していること。
 - ① 次世代育成支援対策推進法に基づく岩手労働局長の認定(くるみん認定、プラチナくるみん認定)を受けていること。
 - ② 男性の育児休業者の実績があること。
 - ③ 子の看護休暇を取得した男性従業員がいること
(ただし、1歳に満たない子のために利用した場合は除く)。
 - ④ 3歳に達するまでの子を養育する従業員に対する短時間勤務の制度の措置を講じており、当該制度を利用した男性従業員がいること。
 - ⑤ 地域において、子育てを支援する取組を行うなど地域貢献していること。
 - ⑥ その他従業員の子育てを支援する先進的な取組を行っていること。
- (3) 過去3年間に関係法令に係る重大な違反がないこと。

報道機関への情報提供（2018/10/19）

県北広域振興局

平成 30 年度不法投棄監視合同パトロールの実施について

（保健福祉環境部）

保健福祉環境部では、廃棄物の不法投棄等不適正処理の防止を徹底するため、警察署、市町村、市町村公衆衛生組合、岩手県産業廃棄物協会等と合同で不法投棄現場等のパトロールを下記のとおり実施し、投棄現場の確認・調査を行います。

また、パトロール終了後は、合同会議により不法投棄防止のための効果的な監視の方策等について検討します。

記

1 日時

平成 30 年 10 月 30 日（火）13：00～16：30

※ 取材を希望される報道機関の方は、13：00 までに洋野町役場大野庁舎 2 階大会議室（岩手県九戸郡洋野町大野 8-47-2）に御参集ください。

2 参集者

久慈警察署、久慈市、洋野町、野田村、各市町村公衆衛生班連合会、岩手県産業廃棄物協会、
県北広域振興局

3 調査場所

洋野町内の不法投棄現場等（3か所）

担当：保健福祉環境部環境衛生課長 千崎
電話：0194-53-4987 内線 325

岩手県立久慈東高等学校生による農作業体験について

(久慈農業改良普及センター)

久慈地方農業農村活性化協議会では、岩手県立久慈東高等学校の環境緑化系列生物生産科目群3学年を対象に、地域農業についての理解を深め、将来の就農定着等の一助とするため、久慈地域の主力品目であるほうれんそうをはじめとした農作物の収穫や調製作業などの農作業体験活動を実施します。

1 主 催

久慈地方農業農村活性化協議会（構成：管内市町村、農業団体、県機関など）

2 日 時

平成30年10月26日（金） 9:00～15:30（小雨決行）

3 対象者

岩手県立久慈東高等学校 環境緑化系列生物生産科目群3年生 10名

4 日 程

9:00	岩手県立久慈東高等学校集合（久慈市門前 36-10）
9:00～ 9:15	開会（日程説明）
9:50～11:50	農作業体験①（りんごなど） 下川原 重雄氏 ほ場（洋野町大野第 59 地割）
13:20～15:20	農作業体験②（ほうれんそう） 船渡憲一氏 ほ場（久慈市侍浜町桑畑 3-5-107）
15:30	終了、解散

※ 取材いただく場合は、体験場所（圃場）が分かりにくいと思われるので、下記担当まで事前に連絡願います。

5 内 容

経営品目の栽培管理方法や特徴等の説明、農作業内容の説明・農作業指導等

〔平成29年度の実施状況〕



(H29.10) りんご収穫作業体験



(H29.10) ほうれんそうの調製作業体験

【担当】

久慈農業改良普及センター 伊藤 勝浩

TEL 0194-53-4989

報道機関への情報提供 (2018/10/23)

県北広域振興局

平成 30 年度高病原性鳥インフルエンザ等発生時対応に係る実動訓練の実施について
(経営企画部)

高病原性鳥インフルエンザ等発生時における円滑な防疫活動に資するため、下記のとおり訓練を実施します。

1 訓練日時

平成 30 年 10 月 31 日 (水) 9 時 30 分から 16 時 00 分まで

2 訓練場所

久慈市山形 B & G 海洋センター (久慈市山形町川井第 13 地割 70 番地 2)

※支部会議は久慈地区合同庁舎

3 発生想定

「久慈市の肉用鶏 (10 万羽) 飼養農場において、死亡鶏が増加し、10 月 31 日 (水) 午前 5 時 45 分に鳥インフルエンザウイルス簡易検査で陽性が確認された。」ことを想定し、訓練を行う。

4 訓練内容

(1) 支部会議の開催

ア 発生状況の報告

イ 対応状況の報告

(2) 集合施設及び現地拠点施設の設置運営

ア 運営班による施設の設置、作業支援者の受付

イ 健康・環境班による健康調査の実施

ウ 健康・環境班による防護服の着脱指導

エ 作業支援班員のバスによる輸送及び動線の確認

5 主催

県北広域振興局、岩手県県北家畜保健衛生所、一般社団法人岩手県畜産協会

6 参加者

(1) 岩手県鳥インフルエンザ等発生時対応要領に定める久慈地方支部の担当職員

(2) 久慈市の担当職員

7 参観者

養鶏業及び関係者、地方支部の運営に関わる県職員、防疫活動に協力する市町村及び団体職員等

集合施設とは、防疫作業従事者等の集合、健康調査の実施、防護衣等への着替え、休憩等の場所として使用する施設であり、発生農場の属する市町村内にある体育館や公民館など既存施設の借上により確保する施設をいう。

現地拠点施設とは、集合施設との連絡調整、埋却や殺処分を行う防疫作業従事者の管理、作業資材等の備品管理、防疫作業従事者等の休憩等のため、発生農場に隣接した場所に設置するテントやプレハブなどの仮設の施設をいう。

久慈市山形 B & G 海洋センターにおいて、集合施設及び現地拠点施設の実動訓練を行うもの。

担当：経営企画部総務課 管理主幹兼総務課長 石木田

電話：0194-53-4981 内線 202

訓練のスケジュール

時間	集合施設（久慈市山形B & G海洋センター）、 支部会議会場（久慈合庁6階第4会議室）	現地拠点施設 （久慈市山形B & G海洋センター 駐車場）
9:00 ～ 9:30	事前準備	
9:30 ～ 9:45	（久慈合庁） ・挨拶 ・訓練日程の説明（総務・調整班） ・発生状況及び防疫計画の概要説明（防疫班）	
9:45 ～ 10:00	（久慈合庁） 訓練1：支部会議の開催 ① 発生状況の報告（総務・調整班） ② 対応状況の報告 （全体進行：総務・調整班）	
10:00 ～ 15:00	（久慈市山形B & G海洋センター） 訓練2：集合施設の設置・運営 ① 資機材の搬入（防疫班） ② テーブル等の運搬、シート等の敷設 （運営班） ③ 施設の設置（運営班） ④ 作業支援者の受付（ 〃 ） ⑤ 健康調査の実施（健康・環境班） ⑥ 防護服の着衣指導（ 〃 ） ⑦ バスによる現地拠点施設への移動 ⑧ 作業後の健康調査の実施 （ 〃 ）	訓練3：現地拠点施設の設置・運営 ① 資機材の搬入（防疫班） ② 施設の設置（運営班・リース業者） ③ 防護服の着脱衣指導（健康・環境班）
15:00 ～ 16:00	撤収作業	撤収作業

「復興の現場見学会」の開催について

(経営企画部)

県北広域振興局では、復旧・復興の状況を御理解いただき、東日本大震災津波の記憶と教訓の風化を防止するため、久慈・二戸地域の住民の方々などを対象に「復興の現場見学会」を開催します。

1 開催日時

平成 30 年 10 月 28 日 (日) 13 時 00 分～16 時 20 分

※ 雨天決行ですが、当日、気象警報や津波注意報・警報等が発令された場合には中止します。

2 見学内容

- ① 三陸鉄道の「震災学習列車」に乗車し、車窓から、久慈～普代間の被災地の状況を見学。
- ② 三陸沿岸道路「安家トンネル」及び「浜山トンネル」を見学。
- ③ 「野田村震災ガイド」の案内により、野田村の復旧と復興の状況を見学。
- ④ 野田村中心部を津波から守る「野田海岸防潮堤」を見学。

3 行程

当日は、三陸鉄道久慈駅から震災学習列車に乗車し、降車後は見学会専用バスを利用。

No.	時間	見学場所等	説明者 (予定)	所要時間
1	11:40～13:00	《二戸地区》バス移動 (久慈駅へ)		
	13:00	《久慈地区》久慈駅集合		
2	13:15～14:10	【見学場所①】 震災学習列車 (久慈市～普代村)	三陸鉄道	55
3	14:40～15:10	【見学場所②】 安家トンネル及び浜山トンネル	三陸国道事務所	30
4	15:20～16:00	【見学場所③】 野田村震災ガイド (ほたてんぼうだい →新町高台団地→防潮堤)	野田村観光協会	40
5	16:00～16:20	【見学場所④】 野田海岸防潮堤	振興局土木部	20
6	16:20～18:00	(三陸鉄道久慈駅：久慈地区解散) (二戸地区合同庁舎：二戸地区解散)		

4 参加者

久慈・二戸地域の住民等 39 名 (予定)

担当：経営企画部企画推進課長兼復興推進課長 中里 武司
電話：0194-53-4981 内線 315

「いわて子育てにやさしい企業等」認証書交付式の開催について

(保健福祉環境部)

県では、仕事と子育ての両立支援など男女が共に働きやすい職場環境づくりに取り組む中小企業等を「いわて子育てにやさしい企業等」として認証しています。

今般、兼田建設株式会社（久慈市）が、10月16日付けで、久慈地域で3社目として認証されましたので、下記のとおり認証書交付式を行います。是非、御取材くださいますようお願いいたします。

1 「いわて子育てにやさしい企業等」認証書交付式

- (1) 日時 平成30年11月2日（金）14時30分から20分程度
- (2) 場所 久慈地区合同庁舎3階 局長室
- (3) 受領者 兼田株式会社 代表取締役社長 おだ たかし 小田 隆

2 いわて子育てにやさしい企業等認証制度について

県では、働きながら安心して子どもを産み育てやすい環境を整え、次代を担う子どもたちが健やかに育つ地域社会の形成を目指しています。

「いわて子育てにやさしい企業等」認証制度は、仕事と子育ての両立支援など男女が共に働きやすい職場環境づくりに取り組む中小企業等を知事が認証し、広く紹介することにより、次世代育成支援対策を推進する取組です。

この事業の対象は、県内に本社又は主たる事務所があり、常時雇用する従業員数が300人以下の中小企業等です。

平成30年10月16日現在、兼田建設株式会社を含め、認証企業数は全県で51社（盛岡圏域10社、県南圏域35社、沿岸圏域2社、県北圏域4社）です。

3 認証企業等の概要

- (1) 企業名 兼田建設株式会社
- (2) 従業員数 37名（男性35名、女性2名）
- (3) 取組内容
 - ① 夏季休業及び冬季休業並びに大型連休に付帯した有給休暇の計画的な取得推進。
 - ② 「子育て応援宣言書」を作成し、社内に周知・掲示。

担当：保健福祉環境部企画管理課長 藤原
電話：0194-53-4987 内線 251

報道機関への情報提供 (2018/10/29)

県北広域振興局

技能レベル日本一を競う技能五輪全国大会等への出場

(二戸高等技術専門校)

23歳以下の青年技能者がその技能レベルの日本一を競う技能五輪全国大会が、11月2日(金)から11月5日(月)まで、沖縄県で開催されます。

岩手県からは、10職種26名が出場します。県北広域にゆかりのある選手は、次のとおりです。

【 建築大工職種 】 5名

- (1) 大渡 雅俊 (おおわたり・まさとし)
有女澤工務店(久慈市)、二戸高等技術専門校平成28年度修了、大野高校卒、
2大会連続出場
- (2) 大崎 崇仙 (おおさき・たかのり)
株栗谷川建工(九戸村)、伊保内高校卒
- (3) 野場 剣也 (のば・けんや)
野場建築(久慈市)、二戸高等技術専門校平成28年度修了、久慈工業高校卒
- (4) 藤原 真紀 (ふじわら・まき)
有清水畑建設(盛岡市)、同平成29年度修了、大槌高校卒
- (5) 佐々木 僚介 (ささき・りょうすけ)
二戸高等技術専門校建築科2年、岩泉高校卒

● 第56回技能五輪全国大会の概要

技能五輪全国大会は、青年技能者の技能レベルの日本一を競う技能競技大会で、技能尊重気運の醸成を図ることを目的とし、毎年開催されています。参加資格は、大会開催年に23歳以下(一部職種を除く)であることが条件となっています。

- ① 開催日程：平成30年11月2日(金)～5日(月)
- ② 主催：厚生労働省、中央職業能力開発協会及び沖縄県
- ③ 開催地：沖縄県那覇市、宜野湾市、浦添市、沖縄市、豊見城市、うるま市
- ④ 競技職種：42職種(参加選手数約1,300名)
- ⑤ 岩手県選手団：10職種26名

2 障がいのある方々が日頃培った技能を競い合う全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）に、岩手県から9種目9名が出場します。県北広域にゆかりのある選手は、次のとおりです。

【 縫製種目 】 1名

(1) 中村 江里奈 (なかむら・えりな)

(株)二戸ファッションセンター、2大会連続出場、前回「銅賞」入賞

● 第38回全国障害者技能競技大会の概要

全国障害者技能競技大会（アビリンピック）は、障害のある方々が日ごろ職場などで培った技能を競う大会です。障害のある方々の職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々に障害のある方々に対する理解と認識を深めてもらい、その雇用の促進を図ることを目的とし、毎年開催されています（国際アビリンピック開催年は休止。）。参加資格は、大会開催年に15歳以上であることが条件となっています。

- ① 開催日程： 平成30年11月2日（金）～5日（月）
- ② 主催： (独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構及び沖縄県
- ③ 開催地： 沖縄県那覇市
- ④ 競技種目： 22種目（参加選手数約390名）
- ⑤ 岩手県選手団： 9種目9名

担 当	県立二戸高等技術専門校
	校長 熱海芳廣、 校長補佐 山田昭人 電話： 0195-23-2227

未来の匠を募集

(県立二戸高等技術専門校平成 31 年度入校生一般選考募集)

(二戸高等技術専門校)

未来の匠を育てる県立二戸高等技術専門校では、自動車システム科（定員 20 名）及び建築科（定員 15 名）の平成 31 年度入校生の一般選考を次のとおり行います。

企業が欲しが即戦力を 2 年で身に付けることができる県立二戸高等技術専門校で学ぶ学生は、若年者ものづくり競技大会、技能五輪全国大会に出場、入賞し、就職率も 100%と抜群の就職実績です。

自動車整備、建築大工のプロになれる県立二戸高等技術専門校一般選考の出願期間は、11 月 12 日（月）から 11 月 22 日（木）までです。

1 募集人数

定員（自動車システム科 20 名、建築科 15 名）の 3 分の 1 程度を一般選考で募集します。

2 応募資格

高等学校を卒業した者（平成 31 年 3 月卒業見込の者を含む。）又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者。

3 選考日程

- ・ 出願期間 平成 30 年 11 月 12 日（月）から平成 30 年 11 月 22 日（木）まで（当日消印有効）
- ・ 試験日 平成 30 年 12 月 7 日（金）
- ・ 合格発表 平成 30 年 12 月 14 日（金）

4 選考試験

- ・ 県立二戸高等技術専門校にて、筆記試験（国語、数学）及び面接を行います。

5 出願書類

入校願書 A・受験票、 身上調書、 調査書、 健康診断書、 受験票送付用封筒、 入校願書 B（施設を問わず第 2 及び第 3 志望の科がある場合のみ記入すること。）

【注】出願書類の詳細については、平成 31 年度入校生募集要項を御覧ください。

【注】出願書類の用紙は、県立二戸高等技術専門校へ請求してください。

6 入校検定料

2,200 円（入校願書 A・受験票に岩手県収入証紙を貼付してください。）

※ 平成 23 年東北地方太平洋沖地震及び津波又は平成 28 年台風第 10 号により甚大な被害を受けた方については、岩手県収入証紙を貼付せず、入校検定料免除申請書を添付することで免除対象となる場合があります。

7 出願方法

- ・ 出願書類は、すべて県立二戸高等技術専門校に提出してください。
- ・ 郵送の場合は、封筒に「入校願書在中」と朱書きして書留又は簡易書留で送付してください。
- ・ 持参する場合の受付時間は、平日の午前 9 時から午後 5 時までです。

- 在学経費
 - ・ 入校料 5,650 円 (平成 30 年度入校生)
 - ・ 授業料 118,800 円 (年額・平成 30 年度入校生)
 - ・ 諸経費 入校時には、上記の他に教科書、作業服、資格試験、各種工具類、任意加入保険 (訓練災害保険) 等の費用が必要となります (自動車システム科 210,500 円、建築科 313,000 円 (2 年 (概算)・平成 30 年度入校生))。
- 学生寮
 - ・ 定員 40 名
 - ・ 寄宿舎料等 寮費 12,000 円 (年額・平成 30 年度入校生)
食費・光熱費等 300,000 円 (年額・平成 30 年度入校生)
- 公的融資制度

経済的な理由により就学が困難な方には、次の公的融資制度があります。

 - ・ 技能者育成資金 [窓口：二戸高等技術専門学校]
 - ・ 教育一般貸付 (国の教育ローン) [窓口：日本政策金融公庫]
 - ・ 生活福祉資金 (福祉資金福祉費) [窓口：最寄りの市町村社会福祉協議会]
 - ・ 母子父子寡婦福祉資金 (就業資金、技能習得資金) [窓口：最寄りの広域振興局]
- その他
 - ・ 鉄道やバスによる通学者の定期旅客運賃生割引が適用されます。
 - ・ 訓練中や通学途上の事故等には、「災害見舞金制度」適用が受けられる場合があります。
 - ・ 国民年金保険料の納付が猶予される「学生特例制度」対象となります。(市町村へ届出が必要となります。)
 - ・ 経済的理由によって授業料の納付が困難な方は、全部又は半額免除受けられる場合があります。

担 当	県立二戸高等技術専門学校
	校長 熱海芳廣、 校長補佐 山田昭人 電話： 0195-23-2227

職業能力開発施設（岩手県立産業技術短期大学校・岩手県立高等技術専門校）入学（校）検定料免除についてのお知らせ

産業技術短期大学校条例附則第3項及び職業能力開発校条例附則第4項の規定により平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波又は平成28年台風第10号により甚大な被害を受けた方で次の方は、入学（校）願書提出時に、入学（校）検定料免除申請書に必要な書類を添付し、審査の結果認められる場合は、入学（校）検定料が免除になります。

なお、申請の内容に誤りがあった場合には、入学（校）検定料を納付していただくこととなりますので、申請書提出においては、審査等にかかる時間等考慮しお早めに提出をお願いいたします。

号	免除対象者	提出書類
1	被災により住居の全壊又は半壊の被害を受けた方	①申請書、家庭状況調査書（別紙のとおり） ②罹災証明書の写し
2	被災により住居の全焼又は半焼の被害を受けた方	①申請書、家庭状況調査書（別紙のとおり） ②罹災証明書の写し
3	被災により住居の流失の被害を受けた方	①申請書、家庭状況調査書（別紙のとおり） ②罹災証明書の写し
4	被災により学資を主として負担している方の属する世帯収入の著しい減少 ※世帯の収入が概ね5割を超える減少した（する見込み）の方	①申請書、家庭状況調査書（別紙のとおり） ②所得を証明する書類 ③その他各校において審査確認するために必要な書類

注「住居」とは、平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波又は平成28年台風第10号の発生直前まで住居していた家屋であり、持ち家、借家等の区分は問わない。

参考 産業技術短期大学校入学検定料 18,000円
高等技術専門校入校検定料 2,200円

詳しくは、各職業能力開発施設にお問い合わせ下さい。

施設名	問い合わせ先
岩手県立産業技術短期大学校本校	019-697-9088
岩手県立産業技術短期大学校水沢校	0197-22-4422
岩手県立千厩高等技術専門校	0191-52-2125
岩手県立宮古高等技術専門校	0193-62-5606
岩手県立二戸高等技術専門校	0195-23-2227

平成31年度入校生募集要項

岩手県立職業能力開発校

岩手県立千厩高等技術専門校

普通課程 自動車システム科

岩手県立宮古高等技術専門校

普通課程 自動車システム科・金型技術科

岩手県立二戸高等技術専門校

普通課程 自動車システム科・建築科

募集内容

【入校時期】

平成31年（2019年）4月

【募集学科及び入校定員】

普通課程（高等学校卒業者等のコース）			
校名	訓練科名	定員	訓練期間
千厩高等技術専門学校	自動車システム科	20名	2年
宮古高等技術専門学校	自動車システム科	15名	2年
	金型技術科	10名	1年
二戸高等技術専門学校	自動車システム科	20名	2年
	建築科	15名	2年

【出願期間及び試験日等日程】

推薦選考		
願書受付	試験日	合格発表
平成30年10月1日（月）から 平成30年10月12日（金）まで （当日消印有効）	平成30年10月26日（金）	平成30年11月2日（金）

一般選考		
願書受付	試験日	合格発表
平成30年11月12日（月）から 平成30年11月22日（木）まで （当日消印有効）	平成30年12月7日（金）	平成30年12月14日（金）

【出願について】

- (1) 推薦選考に合格しなかった者は、あらためて一般選考に出願することができます。
- (2) 推薦選考及び一般選考については、第2及び第3志望まで認めています。第2及び第3志望科は施設を問わず志望できます。
- (3) 平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波又は平成28年台風第10号により甚大な被害を受けた者については、岩手県収入証紙を貼付せず、入校検定料免除申請書（別紙様式）を添付することで免除対象となる場合があります。

1 募集及び募集人員（推薦選考）

校名	訓練科名	訓練期間	定員	募集定員
千厩高等技術専門学校	自動車システム科	2年	20名	定員の3分の2程度を推薦選考で募集
宮古高等技術専門学校	自動車システム科	2年	15名	
	金型技術科	1年	10名	
二戸高等技術専門学校	自動車システム科	2年	20名	
	建築科	2年	15名	

2 応募資格

平成31年3月に高等学校を卒業する見込の者で、志望する科に対する理解と強い目的意識を有し、学業・人物ともに優秀であるとして、学校長が推薦した者。

3 出願手続

(1) 出願書類

提出書類等	摘要
入校願書A・受験票	(1) 出願前3ヶ月以内に撮影した写真を貼付してください。 (正面上半身、脱帽、縦4cm×横3cm) (2) 入校検定料として岩手県収入証紙(2,200円分)を貼付してください。 ※平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波又は平成28年台風第10号により甚大な被害を受けた者については、岩手県収入証紙を貼付せず、入校検定料免除申請書(別紙様式)を添付することで免除対象となる場合があります。
身上調書	所定の用紙に記入してください。
調査書	学校長が証明し厳封したもの(開封無効)。
健康診断書	所定の用紙を用いてください。 なお、定期健康診断書等の写しにより、これに代えることができます。
推薦書	所定の用紙に学校長が証明し厳封したもの(開封無効)。
入校確約書	所定の用紙に記入してください。
受験票送付用封筒	定型封筒(長形3号)に、出願者の住所、氏名、郵便番号を記入し、 392円分の切手 (簡易書留料含む)を貼付してください。
入校願書B	第2及び第3志望の科がある場合のみ記入してください。

(2) 出願方法

- ア 出願書類は、すべて第1志望で入校を希望する各職業能力開発校に、**高等学校でとりまとめて**提出してください。
- イ 郵送の場合は、封筒に「入校願書在中」と朱書きして書留又は簡易書留で送付してください。
- ウ 持参する場合の受付時間は、平日の午前9時から午後5時までです。

(3) 受験票の交付

受験票は、入校願書を受理した後、出願者に郵送します。

(4) 出願上の注意事項

- ア 提出された書類及び入校検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- イ 提出書類に虚偽の記載をした場合又は虚偽の書類を提出した場合は、合格後であっても合格を取り消すことがあります。

4 選考試験

(1) 選考場所

第1志望で入校を希望する職業能力開発校

(2) 選考時間

各職業能力開発校の指定する時間

(3) 選考方法

筆記試験(国語、数学)及び面接

1 募集及び募集人員（一般選考）

校名	訓練科名	訓練期間	定員	募集定員
千厩高等技術専門学校	自動車システム科	2年	20名	定員の3分の1程度を一般選考で募集
宮古高等技術専門学校	自動車システム科	2年	15名	
	金型技術科	1年	10名	
二戸高等技術専門学校	自動車システム科	2年	20名	
	建築科	2年	15名	

2 応募資格

高等学校を卒業した者（平成31年3月卒業見込の者を含む。）又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者。

3 出願書類

(1) 出願書類

提出書類等	摘要
入校願書A・受験票	(1) 出願前3ヶ月以内に撮影した写真を貼付してください。 (正面上半身、脱帽、縦4cm×横3cm) (2) 入校検定料として岩手県収入証紙(2,200円分)を貼付してください。 ※平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波又は平成28年台風第10号により甚大な被害を受けた者については、岩手県収入証紙を貼付せず、入校検定料免除申請書(別紙様式)を添付することで免除対象となる場合があります。
身上調書	所定の用紙に記入してください。
調査書	最終卒業(見込みを含む。)学校長が証明し厳封したもの(開封無効)。 なお、指導要録の保存期間満了、統廃合、被災、その他の理由によって調査書が提出できない者については、成績証明書でこれに代えることができます(開封無効、発行できない場合は卒業証明書)。 高等学校卒業程度認定試験合格者については、合格証明書と合格成績証明書でこれに代えることができます(開封無効)。
健康診断書	所定の用紙を用いてください。 なお、平成31年3月卒業見込の者は、定期健康診断書等の写しにより、これに代えることができます。
受験票送付用封筒	定型封筒(長形3号)に、出願者の住所、氏名、郵便番号を記入し、 392円分の切手 (簡易書留料含む)を貼付してください。
入校願書B	第2及び第3志望の科がある場合のみ記入してください。

(2) 出願方法

- ア 出願書類は、すべて第1志望で入校を希望する各職業能力開発校に提出してください。
- イ 郵送の場合は、封筒に「入校願書在中」と朱書きして書留又は簡易書留で送付してください。
- ウ 持参する場合の受付時間は、平日の午前9時から午後5時までです。

(3) 受験票の交付

受験票は、入校願書を受理した後、出願者に郵送します。

(4) 出願上の注意事項

- ア 提出された書類及び入校検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- イ 提出書類に虚偽の記載をした場合又は虚偽の書類を提出した場合は、合格後であっても合格を取り消すことがあります。

4 選考試験

(1) 選考場所

第1志望で入校を希望する職業能力開発校

(2) 選考時間

各職業能力開発校の指定する時間

(3) 選考方法

筆記試験(国語、数学)及び面接

※ 筆記試験は、それぞれ国語総合(古文、漢文を除く)、数学Iまでの範囲から出題します。

選考試験受験上の注意事項

- 1 受験票、筆記用具を持参してください。
- 2 試験中は、受験票、筆記用具、消しゴム、時計（計算機能や情報端末機能等がないもの）以外の物を机の上に置くことができません。
また、試験中は携帯電話等の電源スイッチを切り、試験が終了するまでカバン等に収納してください。
- 3 試験開始後、30分以上遅刻した者は、受験できません。

選考結果

1 合格発表

合格の発表方法について、次のとおり行います。

- ア 推薦選考については、受験者及び学校長あて文書で合否の通知をします。
- イ 一般選考については、受験者あて文書で合否の通知をします。
※ なお、合否の通知について、第2・第3志望のある受験者が、第1志望不合格の場合は、第2志望の訓練科の校より、また、第1・第2志望不合格の場合は、第3志望の訓練科のある校より、合否の通知をします。
- ウ 合格者の受験番号については、推薦・一般選考共に、合格発表日の午前10時に、各職業能力開発校に掲示します。また、参考情報として合格発表日の午前10時以降に、雇用対策・労働室のホームページに合格者の受験番号を掲載します。

2 開示請求

岩手県個人情報保護条例に基づき、試験結果について、次のとおり口頭による開示請求を行うことができます。

- ア 受付先
受験した職業能力開発校
- イ 受付期間
合格発表の日から1ヶ月間
[推薦選考]
平成30年11月2日（金）～平成30年12月3日（月）
[一般選考]
平成30年12月14日（金）～平成31年1月15日（火）
- ウ 受付時間
午前9時から午後5時まで（土曜日、日曜日、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く）
- エ 請求方法
受験票を提示して、開示請求をしてください。請求できる方は、受験生本人に限ります。
- オ 開示内容
筆記試験の科目別得点及び面接評定

1 在校経費

- ・ 入校料
5,650円（平成30年度入校生）
- ・ 授業料
118,800円（年額・平成30年度入校生）
※ 納付方法
1年を第1期、第2期、第3期の3回に分けて納付します。納付期限は、第1期が4月、第2期は8月、第3期は12月となります。
- ・ 諸経費
入校時には、上記のほか教科書、作業服、資格試験、各種工具類、任意加入保険（訓練災害保険）等の費用が必要となります。

2 学生寮

自宅からの通学が困難な学生のために、学生寮があります。

施設名	千厩高等技術専門学校	宮古高等技術専門学校	二戸高等技術専門学校
定員	23人	18人	40人
寄宿舍料等 (月額)	寄宿舍料 700円 ~ 1,400円 食費・光熱費等 約30,000円 ※食費・光熱費は食事の回数や電気使用料等によって変わる場合があります。		

3 公的融資制度

経済的な理由により就学が困難な方には、次の公的融資制度があります。

- ・ 技能者育成資金 [窓口：在校する職業能力開発校]
- ・ 生活福祉資金（更生資金技能習得費） [窓口：最寄の市町村社会福祉協議会]
- ・ 母子父子寡婦福祉資金（修業資金、技能習得資金） [窓口：最寄の広域振興局]

4 その他

- ・ 鉄道やバスによる通学者の通学定期や旅客運賃に学生割引が適用されます。
- ・ 訓練中や通学途上の事故等には、「災害見舞金制度」の適用が受けられる場合があります。
- ・ 国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」の対象となります。（市町村への届出が必要となります。）
- ・ 経済的理由によって授業料の納付が困難な方は、授業料の全部又は半額の免除が受けられる場合があります。
- ・ 公共職業安定所長の受講指示により入校する方は、訓練期間中に雇用保険又は訓練受講手当等が支給されません。受講指示については、応募の前に最寄の公共職業安定所に求職申込みのうえご相談ください。

高等技術専門校等一覧

●高等技術専門校

○千厩高等技術専門校

〒029-0803 岩手県一関市千厩町千厩字神の田60-1
TEL 0191-52-2125 FAX 0191-53-2598

○宮古高等技術専門校

〒027-0037 岩手県宮古市松山第8地割29-3
TEL 0193-62-5606 FAX 0193-64-6596

○二戸高等技術専門校

〒028-6103 岩手県二戸市石切所字上野々92-1
TEL 0195-23-2227 FAX 0195-23-9081

●公共職業安定所（ハローワーク）

○ハローワーク盛岡

〒020-0885 盛岡市紺屋町7-26 TEL 019-651-8811

○ハローワーク沼宮内

〒028-4301 岩手郡岩手町大字沼宮内7-11-3 TEL 0195-62-2139

○ハローワーク釜石

〒026-0043 釜石市新町6-55 TEL 0193-23-8609

○ハローワーク遠野

〒028-0524 遠野市新町2-7 TEL 0198-62-2842

○ハローワーク宮古

〒027-0038 宮古市小山田1-1-1 TEL 0193-63-8609

○ハローワーク花巻

〒025-0076 花巻市城内9-27 TEL 0198-23-5118

○ハローワーク一関

〒021-0026 一関市山目字前田13-3 TEL 0191-23-4135

○ハローワーク水沢

〒023-8502 奥州市水沢東中通り1-5-35 TEL 0197-24-8609

○ハローワーク北上

〒024-0091 北上市大曲町5-17 TEL 0197-63-3314

○ハローワーク大船渡

〒022-0002 大船渡市大船渡町字赤沢17-3 TEL 0192-27-4165

○ハローワーク二戸

〒028-6103 二戸市石切所字荷渡6-1 TEL 0195-23-3341

○ハローワーク久慈

〒028-0051 久慈市川崎町2-15 TEL 0194-53-3374

●岩手県商工労働観光部 雇用対策・労働室

〒020-8570 盛岡市内丸10-1

TEL 019-629-5583

FAX 019-629-5589

詳しくは、雇用対策・労働室ホームページを
御覧ください

岩手県 職業能力開発施設

検索

URL <http://www.pref.iwate.jp/>



未来の匠への道を体験

(県立二戸高等技術専門校「高校生一日体験入校」参加者募集)

(二戸高等技術専門校)

自動車整備及び建築大工分野の未来の匠を育てる県立二戸高等技術専門校では、高校2年生及び1年生を対象に、「将来の夢の第一歩」につなげるため、「高校生一日体験入校」の参加者を募集します。

学科・実習の様子を知りたい方、入校を希望する方は、お気軽にお申込みください。まずは、エンジンや大工道具を触ってみませんか。参加をお待ちしています。

1 日時

平成30年12月8日(土) 午前9時30分から午後3時30分まで

2 場所

岩手県立二戸高等技術専門校 二戸市石切所上野々92-1

3 対象

高校2年生、1年生

4 定員

(1) 自動車システム科 10名程度

(2) 建築科 10名程度

応募者多数の場合は、高校2年生を優先させていただきます。

5 体験内容(予定)

各科の学科及び実習の一部を体験します(それぞれ2時間程度)(昼食を御持参願います。)

入校相談も受けられます。

(1) 自動車システム科

ア 学科 自動車整備士の仕事内容

車の仕組み(エンジン・動力伝達の仕組み、ハイブリッド車の概要など)

イ 実習 エンジン分解・組立実習

トランスミッション分解・組立実習、タイヤ交換

(2) 建築科

ア 学科 建築大工の仕事内容

木造軸組工法(各軸組分・継手・仕口の名称、模擬家屋見学など)

イ 実習 大工道具の使用方法(墨付けの仕方、鋸挽きの仕方)

ほぞ(柱)とほぞ柱(土台)の製作

6 申込み・問合せ先

参加を希望される方は、11月28日（水）までに、体験入校申込書をファクシミリで申し込みください。（申込締切後においても、定員に達しない科については申込み可能ですので電話でお問い合わせください）。

参加費は無料です。

岩手県立二戸高等技術専門校

電話：0195-23-2227 FAX：0195-23-9081

担 当	県立二戸高等技術専門校 校長 熱海芳廣、 校長補佐 山田昭人 電話： 0195-23-2227
--------	---

集まれ高校2年生・1年生!

ものづくりに興味がある!!
ものづくりの道へ進みたい!!

高校生一日体験入校

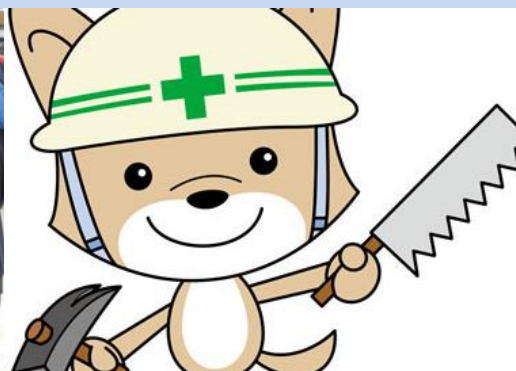
平成30年12月8日(土) 9:30~15:30

【申込締切】平成30年11月28日(水) 【定員】各科10名程度

※裏面の申込書をfaxで申込みください。おって参加の通知を、12月4日までにfaxで連絡します。

岩手
県立

二戸高等技術専門校



自動車システム科



建築科



〒028-6103 二戸市石切所字上野々92-1 TEL 0195-23-2227 FAX 0195-23-9081

「高校生一日体験入校」(自動車システム科・建築科)

- 日時;平成30年12月8日(土)
9:30～15:30(9:00～受付)
- 場所;岩手県立二戸高等技術専門校
(二戸市石切所字上野々92-1)
- 対象;高校2年生～1年生
- 定員;各科10名程度
- 費用;無料
- 持ち物;**昼食**(飲み物含む)、筆記用具、
タオル・着替え等 **※動きやすい服装**
(作業着(運動着)、作業靴(運動靴))
で参加してください。
- 交通アクセス;JR二戸駅、IGR二戸駅
から徒歩20分(駐車場あり)

- スケジュール(予定)
 - 【受付・全体説明】
9:00～9:25 受付
9:30～9:55 全体説明
 - 【各科別体験】学科・実習
10:00～15:00(12:00～13:00 昼食)
 - 【体験内容:自動車システム科】
エンジン分解・組立実習、トランスミッション分解・組立実習 など
 - 【体験内容:建築科】
大工道具の使用方法、ほぞ(柱)とほぞ柱(土台)の製作
 - 【まとめ、解散】
15:00～15:30 まとめ、アンケート記入
※体験内容等は変わることがあります。



【下り】	【上り】 ※参考 IGR
盛岡駅発 7:32	二戸駅発 16:49 (15:45)
沼宮内発 8:05	沼宮内発 17:24 (16:20)
二戸駅着 8:41	盛岡駅着 17:59 (16:53)

体験入校申込書 (FAX) 0195-23-9081

申込日	平成 年 月 日	締切日:11月28日(水)		
学校名			連絡先(TEL)	
担当者			連絡先(FAX)	
No	参加者氏名	学 年	希 望 科	
1		男・女	1年・2年	自動車・建築
2		男・女	1年・2年	自動車・建築



お問合せ(お申込み)岩手県立二戸高等技術専門校 担当:山田
TEL 0195-23-2227 FAX 0195-23-9081 E-mail :CD0007@pref.iwate.jp

